サハリン・樺太史研究会　第 62 回例会

日時　２０２２年９月17日（土）１４時～17時30分

開催方法　zoom

報告

加藤絢子（九州大学）

「帝国法制秩序と樺太先住民

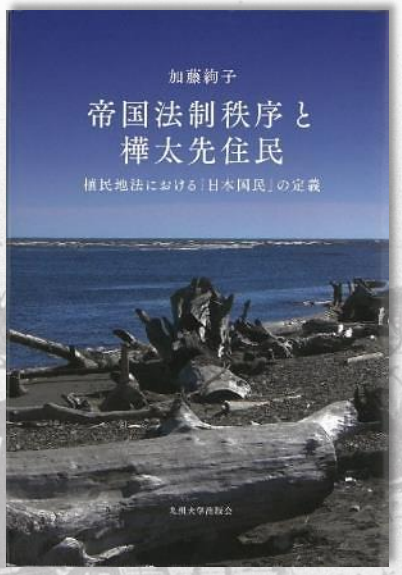
― 植民地法における「日本国民」の定義」（仮）

ヴィクトリア・アントネンコ（北海道大学）

「第二次世界大戦後のサハリン（樺太）からの

日本人の引揚げにおけるソ連税関の役割」

加藤絢子著『帝国法制秩序と樺太先住民
植民地法における「日本国民」の定義』,
九州大学出版会, 2022年3月発行



zoom の URL は、会員向けの例会案内メールに記載しております。
非会員で参加をご希望の方は、前日までに下記の研究会事務担当者にお問い合わせください。
〈お問い合わせ先〉　事務担当　鈴木　su-jin@let.hokudai.ac.jp

主催　サハリン・樺太史研究会

背景写真「氷上の馴鹿橇（幌内川）」『日本地理大系 10 巻　北海道・樺太篇』改造社, 1930年発行